令和5年度 和歌山市立 和佐小学校 スクールプラン

和歌山市学校教育指針

- ○確かな学力の育成
- ○道徳教育の充実
- ○健やかな体の育成
- ○特別支援教育の推進
- ○不登校・いじめ問題の解消
- ○子供の安全確保の徹底
- ○地域とともにある学校づくりの推進

保護者・地域の願い

- ○子供の学力を定着させてほしい
- ○学校のことをわかりやすく伝えてほしい
- ○地域との交流をどんどん進めてほしい

【学校教育目標】

心身ともに健康で 自ら学び 地域と共に生きる子どもを育てる

【めざす子ども像】

- ○思いやりとやさしさのある子
- ○健やかに育ち、明るく元気な子
- 〇よく考え自ら学ぶ子
- 〇和佐が好きな子

前年度の学校評価

- ○学校で必要な時は地域の協力を得て、教育 の充実を
- 〇感染防止に留意しながら、子どもたちが元 気に過ごせる学校であるように
- ○子どもたちが読書の楽しさを感じられるよ う利用しやすい図書館にしていきたい

児童の実態

- ○学校が楽しいと感じている児童が多い
- ○授業で自分の意見を伝えることが苦手 と感じている児童が多い
- (自己肯定感・他者信頼感が十分でない)
- ○早寝早起きが出来ていないと感じてい る子が多い

重点目標

具体的

な

取

地域とともにある学校

- ◎地域教育力の有効的な活用
- ◎学校の情報提供
- ○学校運営協議会との連携・協働

○地域先達事業を活用し、地域の教育 力を積極的に活用

- ○学校だより・学年だより等、各種たよりと、学校ホームページの充実により、保護者と地域に、分かりやすい学校教育活動の情報を発信する
- ○学校運営協議会を通して、学校、保 護者、地域の三者で互いの情報や課 題を共有し、よりよい学校づくりを 進める

指標

- 「学校は、ホームページやお便りなどを 通して学校の様子を伝えている」
 - (保護者85%以上)
- 学校運営協議会による評価

ゆたかな心と健やかな体の育成

- ◎特別の教科道徳、人権教育の充実
- ○体力の向上と共に健やかな体の育成
- 〇生活指導の充実(情報モラル指導等含む)
- 〇仲間づくりの推進(自己肯定感・他者信頼感 の育成)
- ○『生きるカ』『心のとびら』を活用するとともに、教育活動全体を通して、 人権意識を高める
- ○各学年に応じた情報モラル等の指導を 行う
- ○児童にアンケートを実施し、いじめの 未然防止・早期発見・早期対応に努め る
- ○「生活調ベアンケート」を行い、生活 習慣の見直しやゲーム・スマホの現状等を 知り、「早寝早起き朝ごはん」の推進を図 る
- ・「早寝早起き等基本的生活習慣ができている」 (児童・保護者 80%以上)
- ・「仲間や相手の気持ちを考える心を育む取 組を行っている」 (保護者85%以上)

確かな学力の向上

- ◎生活科・総合的な学習の時間を中心に、 児童が自ら学ぼうとする意欲を育てる
- ○授業づくりの徹底(研究・公開授業を通 して)
- ○基礎学力の定着(学習タイム等)
- ○生活科・総合的な学習の時間の指導に ついて、必要な時に外部より講師を招 き、研修をする体制をとる
- ○「和歌山の授業づくり基礎・基本3か 条」の徹底を図り、基礎学力の定着を 図る
- ○学習タイムを利用し、児童の実態を鑑み、苦手な単元の学習を中心に取り組む
- ○学校図書館ボランティアや図書館司書 の協力を得て、読書環境の整備に取り 組む
- ・県学習到達度調査で平均正答率が県平均と 同等
- 「毎日の授業はよくわかる」
 - (児童85%以上)
- ・「子どもの学力はついていると感じる」 (保護者80%以上)

)・・・特に重点的に取り組むこと